

鳥取県地域訓練協議会 開催報告

鳥取県地域訓練協議会

1 日時

令和4年3月8日（火）

2 開催場所

書面開催

3 出席者及び所属

小林 一	鳥取大学
中山 孝一	鳥取県商工会議所連合会
米田 裕子	鳥取県商工会連合会
本城 聖一	鳥取県中小企業団体中央会
宮城 定幸	一般社団法人鳥取県経営者協会
江口 真也	日本労働組合総連合会鳥取県連合会
田中 賢一	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
草野 雅昭	鳥取県立産業人材育成センター
小林 達広	一般社団法人鳥取県私立学校協会専修各種学校部会
明里 利彦	鳥取県職業能力開発協会
大東 白生	㈱建築資料研究社山陰支店
谷口 透	鳥取県商工労働部雇用人材局
中田 寛	鳥取県教育委員会事務局
藤村 真琴	中国経済産業局地域経済部産業人材政策課
北村 美幸	株式会社パソナ・パソナ松江（島根・鳥取キャリア形成サポートセンター）
野間田 憲昭	鳥取県社会福祉協議会
石田 聡	鳥取労働局
谷部 真之	鳥取労働局
岡本 勉	鳥取公共職業安定所

4 結果概要

労働局、高齢・障害・求職者雇用支援機構、鳥取県の令和3年度の各取組状況の資料及び「令和4年度鳥取県地域訓練実施計画（案）」について、資料を送付し、意見を求めるとともに承認を頂いた。

5 各委員等の意見

（別紙のとおり）

令和3年度地域訓練協議会(3月実施分)で出された主な意見

	有識者	産業界(労使)	訓練実施機関	行政機関等
1 制度の周知について				
2 地域特性を踏まえた訓練設定について				
3 人材不足分野について				
4 受講者属性等を踏まえた訓練設定について				
5 訓練実施機関について				
6 総論的意見について		<p>人材育成・職業訓練はこれからもますます重要な役割を担うもの。技術は知識の変化のスピードは速いが適切に対応されている。地方にとって、こういった機会が提供されることは、今後とも大きな期待が寄せられる。</p> <p>企業がデジタル人材の育成のためにも企業ニーズに対応した在職者訓練の拡充が必要。令和4年度はDX人材育成推進員を設置されて、DX訓練コースを拡充される計画が示されていることに大きな期待がある。訓練時間帯として例えば、夜間コースが拡充されれば、企業にとってメリットがある。</p> <p>ハロートレーニングに関するアンケートを精査され各コースの対象者、訓練コース、訓練期間などの見直し等、各訓練コースの充足を一定確保するため活用されたい。</p>		<p>生活困窮者等の就労について、支援を必要とする方々に対しては相談機関等と連携を強めて効果的な職業能力開発が推進されるよう取り組んでほしい。</p>
7 その他 (上記1～6以外の意見)				